

ロケ地を巡り、福井の魅力発見!



映画「カナといた、夏(仮)」のロケが行われた三国サンセットビーチ

「福井県フィルムコミッション」とは

県誘客推進課内にあり、ロケ地の紹介や撮影に関する相談対応、関係機関との調整などを通じて、制作会社と地域をつなぐ役割を担っています。

ロケ地としての福井の強み

海や山に囲まれた豊かな自然、長い歴史の中で育まれてきた文化や建築物など、福井県には多彩なロケーションがコンパクトに集まっています。また、北陸新幹線の開業により東京からのアクセスも向上し、効率的な撮影が可能です。

ロケが地域にもたらす効果

映像作品の撮影は、宿泊や飲食などによる地域経済への効果を生み出すほか、作品公開後のロケ地巡りによる観光誘客にもつながります。また、身近な風景や文化の価値を再認識し、地元への愛着や誇りを育むきっかけにもなっています。

映画やドラマ、アニメなどの映像作品を見て、「この風景はどこだろう」と思ったことはありませんか。
福井県では、近年、多くの映像作品が撮影されています。作品の舞台として福井の風景や文化が全国に発信されることにより、福井の新たな魅力に気付くきっかけにもなっています。
こうした撮影を支えているのが、「福井県フィルムコミッション」です。

お問い合わせ 福井県フィルムコミッション(誘客推進課) / TEL.0776-20-0762

ふたリエスケープ

TVドラマ(2025年放送)

4 福井県立恐竜博物館 道の駅 恐竜溪谷かつやま

「福井県立恐竜博物館」のほか「道の駅 恐竜溪谷かつやま」には、恐竜の屋外遊具があります。



福井県立恐竜博物館



道の駅 恐竜溪谷かつやま

雪の花 ーともに在りてー

映画(2025年公開)

5 武家屋敷 旧田村家・旧内山家

大野の城下町を感じられる武家屋敷。徒歩圏内にある2つの屋敷を巡りながら、歴史情緒あふれるまちなみ散策を楽しめます。



旧田村家

旧内山家

おしよりん

映画(2023年公開)

6 旧谷口家住宅

江戸時代後期に越前の平野部に広く見られた入り母屋造りのかやぶき屋根の代表的な農家。越前市余川町の「越前の里味真野苑」内にあります。



福井のロケ地をピックアップ!

話題のテレビドラマや人気アニメのロケ地として、福井は今、熱い注目を集めています。ここでは、最近公開された作品や過去の話題作のロケ地を中心にピックアップしました。記憶に残る「あのシーン」が撮影された場所を探しに出かけましょう!

日本三國

TVアニメ(2026年4月放送)

3 丸岡城

北陸地方で唯一残る貴重な「現存12天守」の一つとして、国の重要文化財に指定されています。



千歳くんはラムネ瓶のなか

TVアニメ(第1クール 2025年放送)
(第2クール 2026年10月放送予定)

1 荒川水門

水害を防ぐため、明治43(1910)年に設置された治水施設。付近は、サイクリングロードや散歩コースの一部になっています。



チア☆ダン

TVドラマ(2018年放送)

2 九十九橋

柴田勝家が創建した足羽川にかかる橋。かつては、北側が木造、南側が石造の半木半石の造りでした。



サバ缶、宇宙へ行く

TVドラマ(2026年4月放送)

7 熊川宿

若狭と京都を結ぶ「鯖街道」の宿場町。現在も古い町並み残り、グルメや買い物も楽しめます。



ちりとてちん

TVドラマ(2007年放送)

8 三丁町

かつて茶屋街として栄えた歴史的な町並。紅殻格子や出格子の家や料亭が今も軒を連ねています。



9 若狭和田ビーチ

透明度抜群で人気の海水浴場。アジア初の国際環境認証「ブルーフラッグ」を取得しました。



ライフセーバー!

映画(2026年6月公開)



© 松木いっか/小学館/日本三國製作委員会

原作:松木いっか「日本三國」(小学館「マンガワン」連載)
Prime Video・U-NEXTにて好評配信中



アニメの中で「九頭竜城」として登場する
福井県立恐竜博物館



TVアニメ「日本三國」の「聖夷西征編」には、丸岡城や福井県庁、福井県立恐竜博物館、敦賀駅交流施設オルパークなど福井県内のさまざまなスポットが登場します。舞台となった地を巡り、福井の魅力を再発見してみましよう。アニメと同じカットで撮影したり、スポット周辺のグルメを味わったりと、楽しみ方はさまざまです。

県内スポットが多数登場！

TVアニメ「日本三國」

「日本三國」デジタルスタンプラリー好評開催中！！

TVアニメ「日本三國」に登場した県内スポットを巡るデジタルスタンプラリーを12月31日(木)まで開催中です。チェックポイントでスタンプを集めると、オリジナル特典をプレゼント。
また、スタンプラリーは大阪府、石川県、愛媛県でも開催されており、福井を含む4都市を横断してスタンプを集めて豪華特典が当たるチャンスも。



詳しくはこちら！



インタビュー

作品をきっかけに福井を訪れる人を増やしたい。ロケのその先まで考える



てしま いたる
手島 格さん
福井県地域おこし協力隊
ロケーションコーディネーター

福井には、まだ知られていない魅力的な景色や文化がたくさんあります。フィルムコミッションの一員として、そうした場所を作品につなげ、きめ細かい対応はもちろんのこと、ロケを誘致して終わりではなく、作品をきっかけに実際に福井を訪れてもらうところまで考えています。
その一つが、私自身が企画したTVアニメ「日本三國」のデジタルスタンプラリーです。福井県各所の登場スポットを巡ってもらう仕掛けに加え、大阪府、石川県、愛媛県とも連動させ、作品をきっかけに府県を越えて人が動く流れをつくりました。今後もロケ誘致に取り組みながら、作品を訪問や交流につなげる企画にも挑戦し、映像作品と福井をつないでいきたいと思っています。

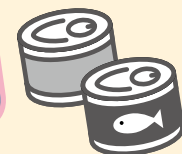


御食国若狭おばま食文化館で開催中の「サバ缶、宇宙へ行く」特別ドラマ展
住所/小浜市川崎3-4 開催期間/令和9年7月まで(※水曜休館)

話がベースです。
マーメイドテラスや仏谷など小浜市を中心に、高浜町鳥居浜の美しい風景や若狭町熊川の風情ある町並みで撮影が行われました。
ロケ地や道の駅など周辺の施設には多くの人が訪れており、JAXA認証レシピを再現した「若狭宇宙鯖缶」の売れ行きも絶好調。こうしたドラマ効果をさらに高めるため、小浜市ではロケ地マップの作成や御食国若狭おばま食文化館での特別ドラマ展など、さまざまなPR活動に取り組んでいます。
秋の行楽シーズン、ロケ地を巡りながら、小浜の魅力を満喫しましょう。



◀「若狭宇宙鯖缶」
道の駅若狭おばまや若狭おばま観光案内所などで購入できます



Check!

「サバ缶、宇宙へ行く」のロケ地マップ
若狭おばま観光案内所で受け取れます

福井のロケ誘致に取り組む地域おこし協力隊ロケーションコーディネーターのお二人に、福井の魅力やロケ誘致への思いを伺いました。



「サバ缶、宇宙へ行く」の

ロケ地・小浜に行こう！



インタビュー

ロケ誘致に手応え。今後は観光資源としての活用も

日本の原風景を思わせる農村や漁村、海や山の豊かな自然、駅前の都会的な雰囲気。福井は多様性のある景色がコンパクトにまとまっており、移動の負担を抑えながらさまざまなシーンの撮影が可能です。また、県や市町をあげてロケをおもてなしする文化があります。そうした魅力を粘り強く訴え続けた結果、「サバ缶、宇宙へ行く」や「カナといた、夏(仮)」など多くの作品の誘致につながったように思います。私もロケに同行する際には「また福井で撮影したい」と思ってもらえるように、これでもかというほどサポートするのが信条です。
引き続きロケ誘致の営業活動に力を注ぎつつ、今後はロケ地を観光資源として活かす取り組みにも挑戦したいと考えています。



おおた ももこ
大谷 桃子さん
福井県地域おこし協力隊
ロケーションコーディネーター